

京都新聞社賞（家族むすびあい賞）

与謝野町

濱崎 理恵さん（子12歳）

濱崎 明美さん（母50歳）

お母さんは、どうして、いつも、私の言いたい

ことがすぐわかるの？

ふしぎだなあ

そうお？だってね

ちゃんと顔に書いてあるもの あなたの

朝日新聞社賞（家族むすびあい賞）

京都市

征矢 未有さん（妹14歳）

征矢 遼平さん（兄17歳）

お兄ちゃん。受験勉強は大変ですか？

睡眠不足では、ありませんか？

受験地獄って本当ですか？

私は、少し心配です。

何言うてんねん。心配なんかせんでええで。ずっと続くわけやない。目標があって期限があって、そこまでがんばるだけや。お前も受験やろちよつと勉強してみいや、知らんこと知れるって意外と楽しいもんやで。

〔エピソード〕

勉強のできる兄と勉強嫌いの妹。それぞれの個性として受け止め、どちらもかわいい我が子です。先日観に連れていったミュージカルの中で、大学受験に失敗して自殺してしまった青年がでてきて、妹は、心配になったようです。

毎日新聞社賞（家族むすびあい賞）

大山崎町

村上 一飛さん（兄10歳）

村上 千夏さん（妹 6歳）

いっつもちよっかい、かけんといて

かけたらなかされるってわかってるやろ。

あそんでほしいんや

〔エピソード〕

いっつもいっつも上に生まれたということ、でケンカすれば怒られるお兄ちゃん。やさしいお兄ちゃんに甘えてか、言いたい放題やりたい放題な妹に対しての心のさげびです

読売新聞社賞（家族むすびあい賞）

奈良県

大森 久美子さん（妻59歳）

大森 輝人さん（夫63歳）

父さん、毎日お仕事ご苦労さま。クリスマスプレゼントは何も無いけれど・・・父さんが好き。

何を言ってるのだ、プレゼントが無いなんて、こんな素晴らしい弁当があるじゃないか。毎日がクリスマスだ。

〔エピソード〕

五十八歳でリストラ解雇され警備員になった。妻は早朝五時起きになり私の弁当作りが始まった。その年のクリスマス。弁当箱にこの手紙が添えてあった。それから五年が経つが同じメニューが二日と続いた例は全くない。毎日が感謝の日々である。

産経新聞社賞（家族むすびあい賞）

舞鶴市

平尾 文子さん（母77歳）

平尾 俊美さん（子54歳）

また、ガンやって。こらえてよ。

あんたに苦労ばかりかけるな。もうええのになあ。

なに言うとな。もう一回、命もろうてよ。わたしのために生きてよ。なんでもなんでもするから。

〔エピソード〕

17年前に胃ガンで胃の全摘出手術を受けました。6年前に父を亡くし、もう自分も父のところへ行ってもと弱気になっている母です。が一人娘の私としては母がいなくなることを受け入れられないのです。

日本経済新聞社賞（家族むすびあい賞）

城陽市

横山 舞さん（子30歳）

岩上 洋子さん（母57歳）

最近やんちゃで言う事きいてくれないから・・・別に自信があった訳じゃないけど、子育てに自信なくしたわ・・・。

思うようにいかなくて当たり前！
誰でも通る道なんだよ。
子供は3歳！ママも3歳！
いろんな事があっていいんだよ。

〔エピソード〕

引越してから、なかなか会えなくなった母に・・・悩みを相談した時、返ってきたメールを見て涙が出ました。